令和２年度　第３７回釧路剣道祭

【対抗戦成績】

東軍１６勝（２９本）〇－△西軍１２勝（２２本）

【優秀試合賞】

第１試合場

先　鋒	永谷悠陽（美　原）	－	浅井徠夢（共　栄）
１８将	渡辺　真（昭　和）	－	宮下真希（鶴ケ岱）
７　将	遠藤吏玖（鳥取中）	－	有岡慶士郎（美　原）
大　将	佐藤楓流（武修館高）	－	堀田栄瑠（武修館高）

第２試合場

先　鋒	山下穂高（　寿　）	－	門馬　要（美　原）
１６将	古川結斗（鶴ケ岱）	－	蛯子吉之助（共　栄）
１１将	豊田明生（美　原）	－	古川碧人（青陵中）
３　将	樫村啓汰（湖陵高）	－	田中星衣（北陽高）

剣道祭を終えて

毎年、体験教室、ことぶき保育園と桂恋認定こども園の園児さんたちによる演武、日本剣道形、居合道、杖道の演武など、年度最後の大会として盛りだくさんの内容で行ってきた釧路剣道祭ですが、残念ながら今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため対抗戦のみ、しかも無観客というかたちで行いました。

会場は、少し寂しさも感じられましたが、選手達の気迫のこもった好試合が展開され、いつもは同じチームになることのない他の少年団の選手にも拍手を送るなど、自軍の勝利に一丸となって向かっていく姿が、対抗戦を盛り上げてくれました。

今回の剣道祭を開催するにあたり、ご理解ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。また、我が子の試合を観戦できなにも関わらず、選手を送り出していただいた保護者の皆様には、最大の感謝を申し上げます。ありがとうございました。

釧路剣道祭担当　　有岡　修司